

このたびは、YKK AP 商品をご採用いただき、誠にありがとうございます。

変更

取替障子の取替要領を追加しました。(2ページ参照)

お願い

- 商品を正しく施工していただくために、本説明書の内容をご確認ください。
●商品の施工については必ず本説明書に従ってください。
●商品周辺の防水処理と商品本体のシーリングは説明書に従って必ず行ってください。
●漏水は、家屋や家財を傷める原因になります。
●取付開口部の水平・垂直、対角寸法およびねじの無いこと確認してください。
取付開口部の精度が悪いと商品本来の機能を発揮できず、家屋の損害の原因になります。
●施工完了後、説明書の調整方法通り、調整が行われていることを確認してください。
調整不良は操作不良や異常音の原因になります。
●施工完了後、取扱説明書・使い方&お手入れガイドブックを施主様にお渡しください。

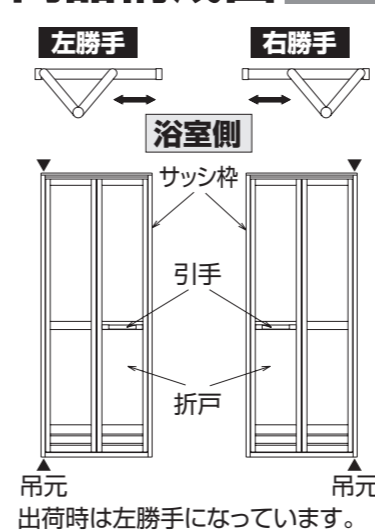
シーリングは必ず実施してください!

「シーリングマーク」で表示している箇所のシーリングは必ず行ってください。
シーリングがされない、漏水の原因となったり、家屋や家財を傷めるなど重大事故につながるおそれがあります。

注意

「電動ドライバー使用禁止マーク」で表示している箇所のねじ止めは必ず手動で行ってください。
電動ドライバーを使用すると、部品を变形させたり、ねじ頭をつぶすおそれがあります。

商品構成図



チェックシート

Table with 2 columns: 項目 (Items) and チェック欄 (Check columns). Contains 6 items related to window installation checks.

同梱一覧

Table listing parts and quantities for the window frame, including items like 丸木ねじ, ねじり釘, アンカー, etc.

1. 障子の取外し

1 脱衣室側より左右上部のレバーを下げ、戸車を枠から外してください。

注意

戸車をはずすと障子が倒れてきますので、障子を支えながら行ってください。

ポイント

10°以下に開いた状態で行ってください。開きすぎると障子がせり上がり、取外しができません。

2 障子を持ちながら、浴室側へ倒して外してください。

お願い

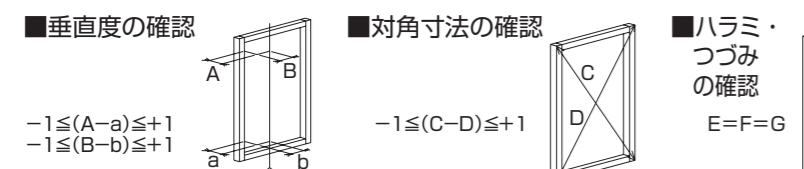
障子のまわりにはゴムが付いています。ゴムの損傷防止のため、外した障子は逆さ(ガラリを上)にしてたて置きしてください。

2. 枠の取付

- 1 開口部の水平・垂直・面違いを確かめてください。
2 サッシ枠を開口部へはめ込み、仮止めし、下げ振り・水準器・巻尺などを使用し、水平・垂直・対角寸法を確認してください。
3 枠の左右出入を調整してください。(出入を修正し、すき間があれば詰木を入れてください。)
4 枠外部をねじり釘で本付けし、枠内部を丸木ねじでしっかり固定してください。上下枠に対して枠は十分、直角に注意して取付けてください。

お願い

垂直度(前後・左右)・対角寸法差は、±1mm以内としてください。
枠のねじれ・ハラミ・つづみのないように注意してください。



シーリング

枠の見付部本固定には必ずシーリングを併用してねじ留めしてください。ねじ留め後、はみ出したシーリング材はきれいに拭き取ってください。

リフォーム枠 カバー工法用

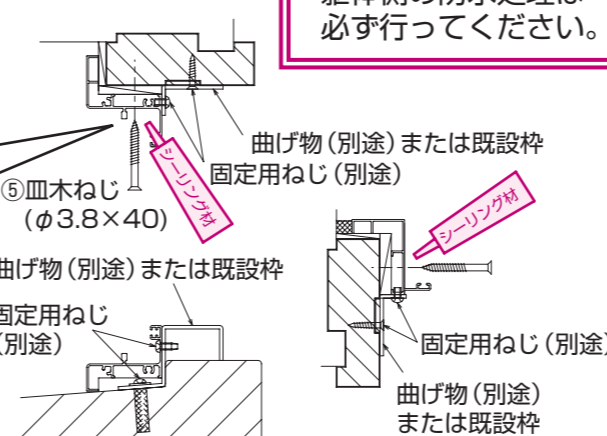
現地の状態に合わせて、躯体側に曲げ物を取付けるか、既設枠のヒレ部を切断し、直接固定してください。

注意

躯体側の防水処理は必ず行ってください。

ポイント

取付けの際、枠の上下にご注意ください。上枠には YOO\*\*\*ウエの刻印が施されています。



RC枠

- 1 開口部の水平・垂直・面違いを確かめてください。
2 サッシ枠を開口部へはめ込み、クサビなどを用いて仮止めし、下げ振り・水準器・巻尺などを使用し、水平・垂直・対角寸法を確認してください。
3 枠の左右出入、倒れを調整してください。(出入・倒れを修正し、すき間があればクサビなどを入れてください。)
4 アンカーを差筋に溶接して、固定してください。上下枠に対して枠は十分、直角に注意して取付けてください。

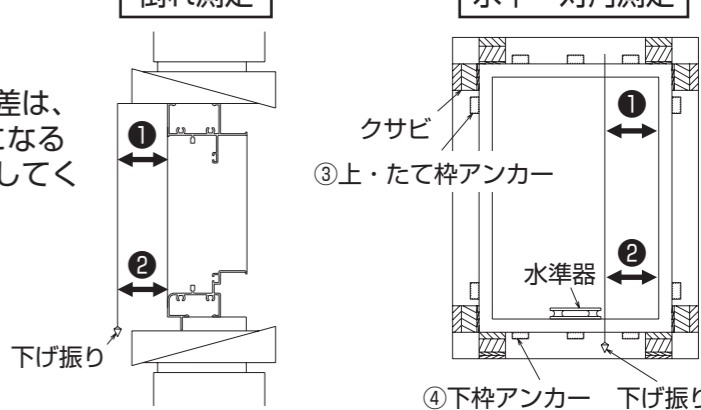
お願い

- サッシの倒れ、対角などは仮溶接、本溶接後に十分確認してください。
●上枠および下枠の曲がり、ねじれがないように施工してください。
●たて枠の曲がりがないように施工してください。
●アンカー溶接の際、火花などでサッシ表面に傷、シミなどを付けないでください。
●枠取付後のモルタル詰の際、無理に詰め込んで枠を曲げたり、サッシ表面にモルタルが付着しないように注意してください。もし付着したらただちに清水で洗い流してください。
●モルタル詰は下枠、たて枠、上枠の順に行ってください。

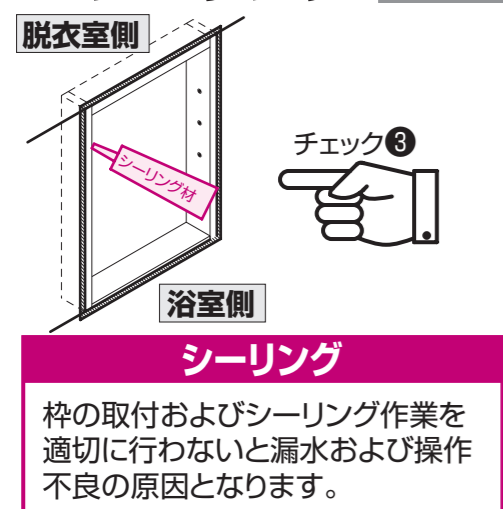
倒れ測定

水平・対角測定

1,2の寸法差は、1mm以内になるように調整してください



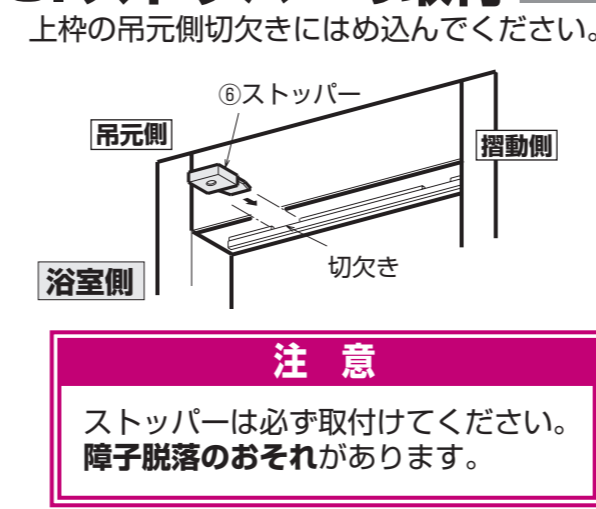
3. シーリング



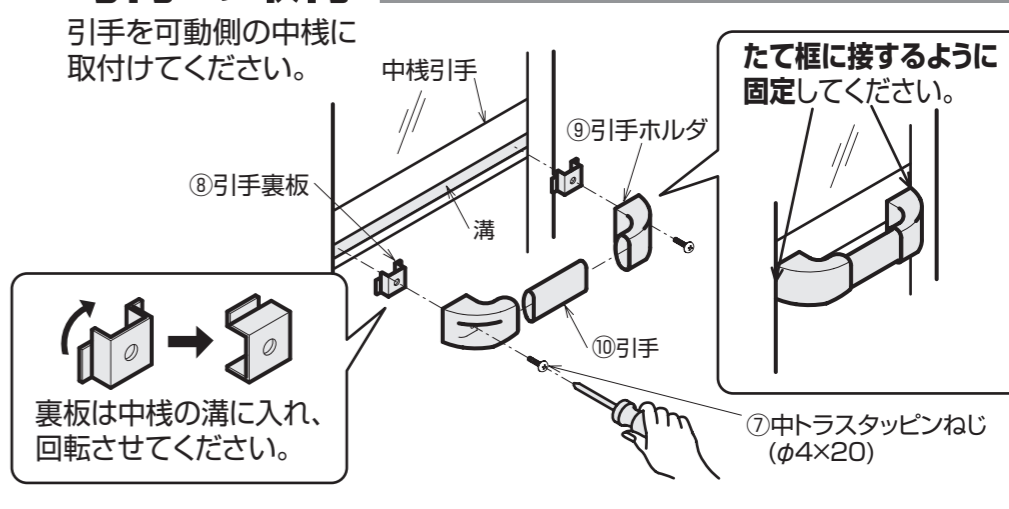
4. 吊元の交換 (右勝手の場合のみ)



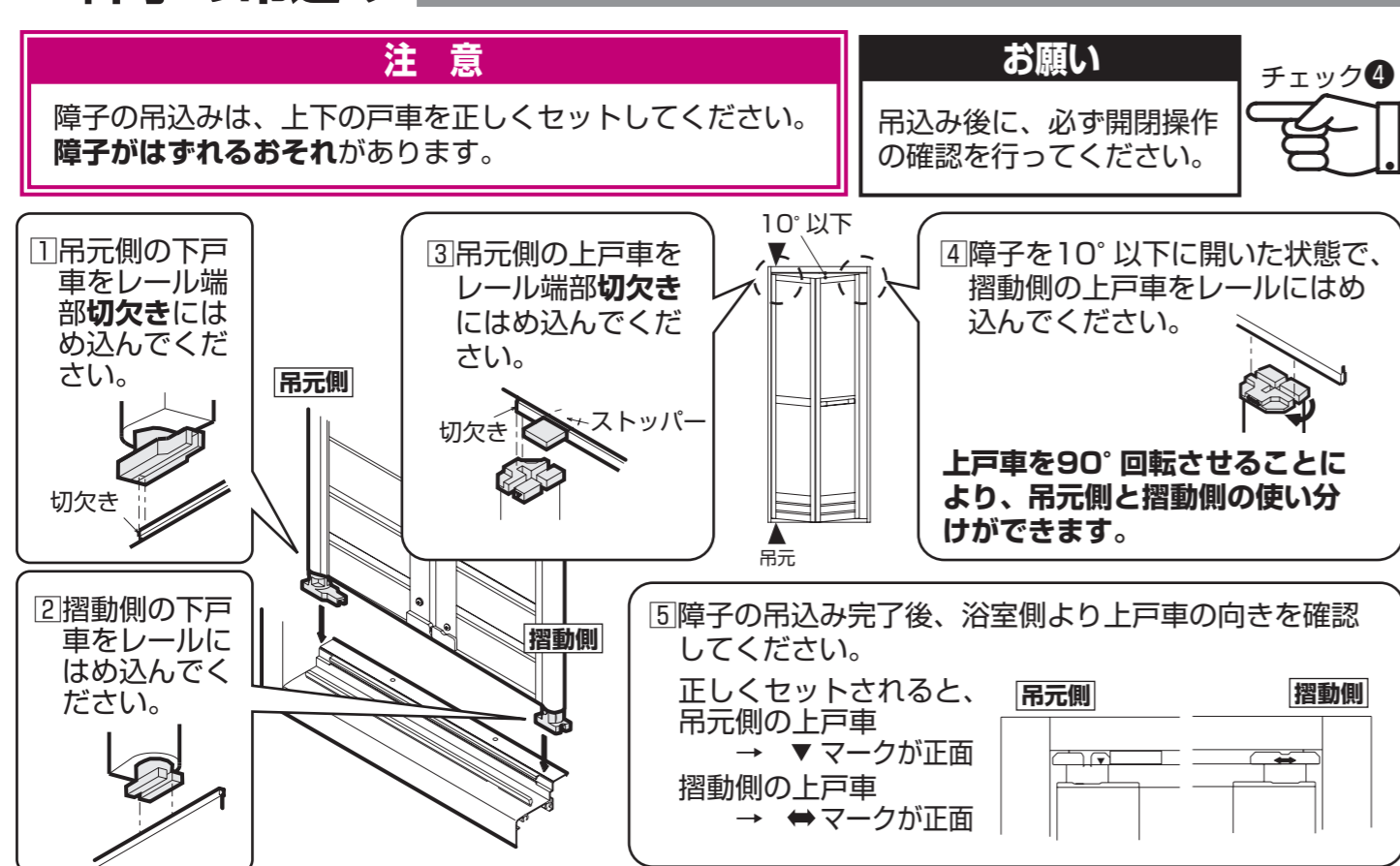
5. ストッパーの取付



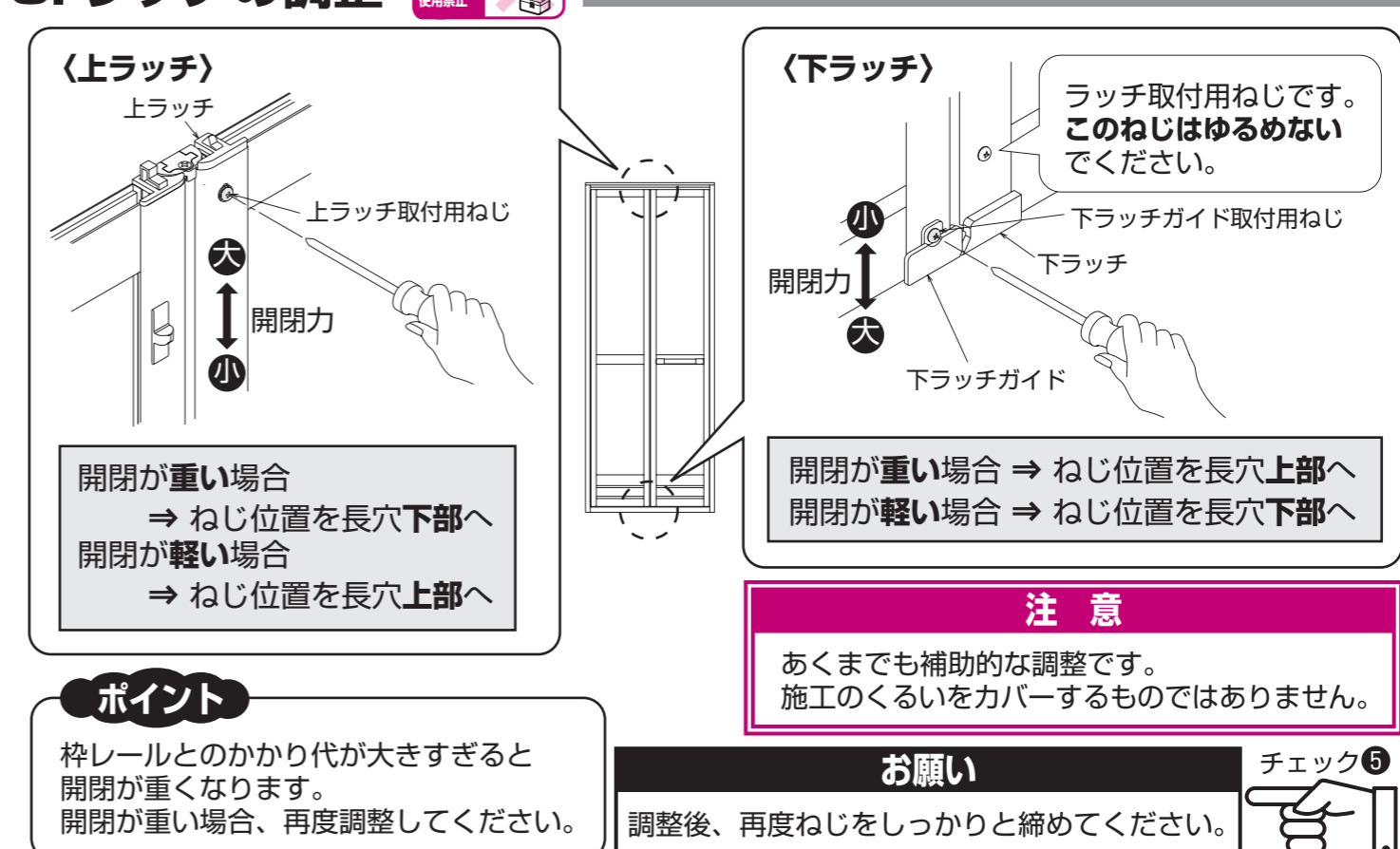
6. 引手の取付



7. 障子の吊込み



8. ラッチの調整



取替障子への交換は、以下の内容に従って正しく施工してください。  
**※取替障子Cは、1 ページの内容に従ってください。**

### 同梱一覧

■取替障子セット

番号	①	②	③	④
姿 図				
品 名	ストッパー	ストッパー	薄バインド小ねじ (φ4×5)	裏板
取替障子A	2	—	2	2
取替障子B	—	2	2	2
取替障子C	—	—	—	—
備 考	—	—	裏板取付用	—

■引手

番号	⑤	⑥	⑦	⑧
姿 図				
品 名	中ラスタピンねじ (φ4×20)	引手裏板	引手ホルダ	引手
個 数	2	2	2	1

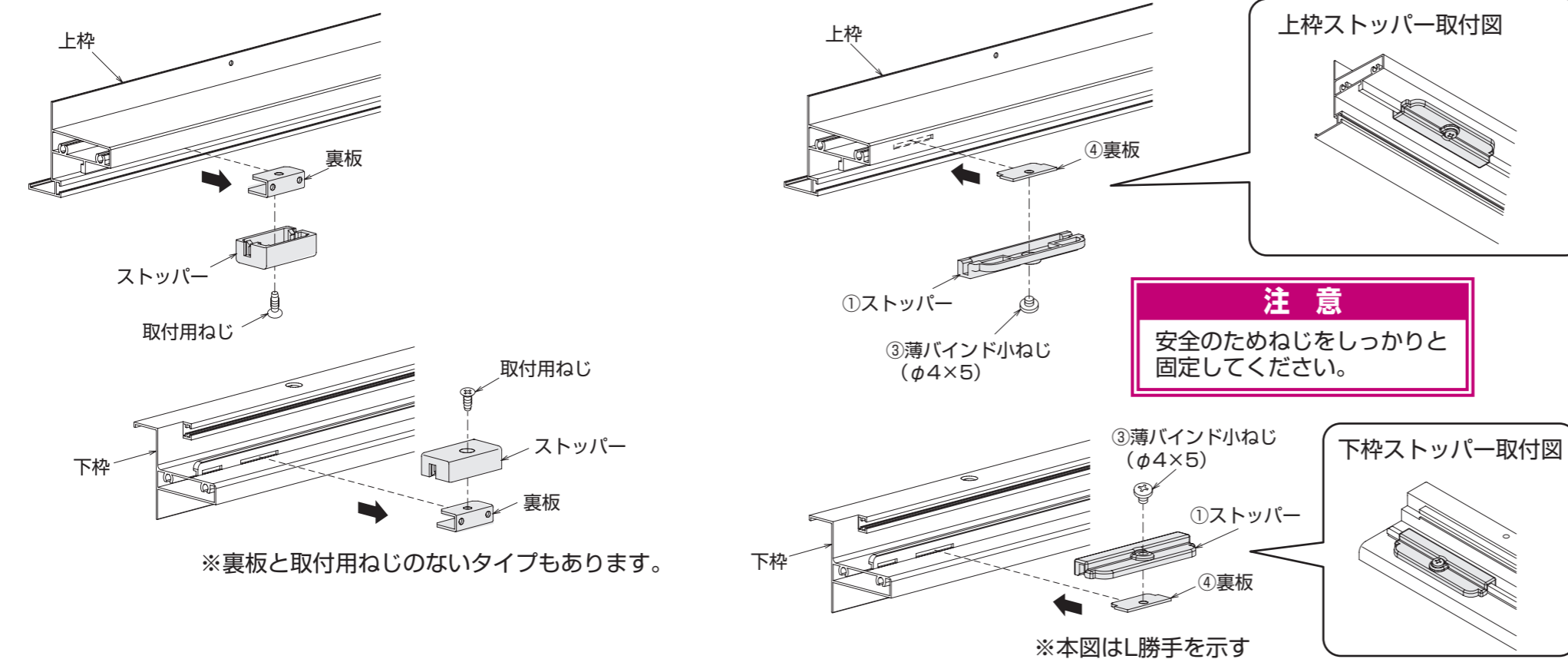
### 1. 障子の取外し

1 ページの「1. 障子の取外し」を参照

### 2. ストッパーの取替 (取替障子 A、B のみ)

①取付用ねじを⊕ドライバーではずし、既設枠レールについている上下枠のストッパー、裏板を取外してください。

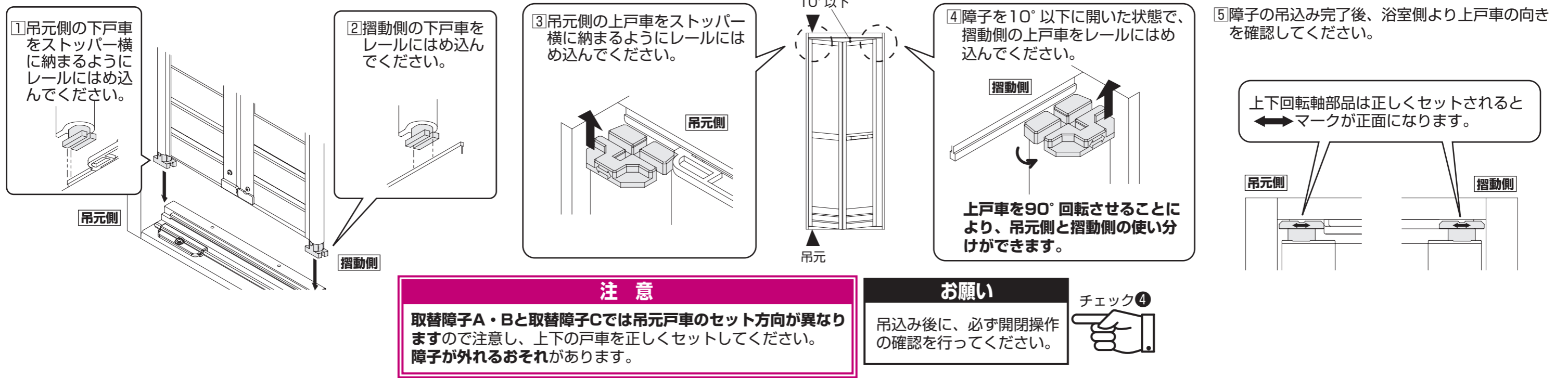
②①と逆の手順で上下レールの吊元側に、新しいストッパーを取付けてください。その際、ねじはしっかりと締め、ストッパーを固定してください。



### 3. 引手の取付

1 ページの「6. 引手の取付」を参照

### 4. 障子の吊込み



※取替障子Cの障子の吊込みは、1 ページ「7.障子の吊込み」を参照してください。

### 納まり参考図

